



平成 25 年 2 月 18 日

各 位

会 社 名 J Xホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 松下 功夫
コード番号 5020 東・大・名証第1部
問合せ先 財務IR部IRグループマネージャー
山本 真義
(電話番号 03-6275-5009)

当社子会社による英領北海マリナー油田の開発移行決定について

当社子会社のJ X日鉱日石開発株式会社(社長:平井 茂雄)が100%出資する英国法人JX Nippon Exploration and Production (U. K.) Limited (社長:中田 賢明)は、英領北海の9/11a 鉱区(シェトランド諸島東方沖 約150km)に位置するマリナー油田の開発移行を決定し、同油田の開発移行に係る英国政府の承認を取得いたしましたので、お知らせいたします。

マリナー油田は、英領北海の既発見未開発油田の中でも最大規模とされる油田です。可採埋蔵量は2.5億バレル以上、初期4年間の平均生産量は日量約55,000バレル、生産期間は2017年から約30年間と見込んでいます。

当社は、マリナー油田を英領北海での主要油田の一つとして位置づけており、同油田が、当社グループの長期的な経営目標である「2020年の生産量:日量20万バレル」の達成に寄与することを期待しています。

なお、今回の開発移行決定に伴う当期(平成25年3月期)連結業績への影響は軽微です。

以 上

「添付資料」英領北海マリナー油田の開発移行決定について

各位

英領北海マリナー油田の開発移行決定について

当社（社長：平井 茂雄）が100%出資する英国法人 JX Nippon Exploration and Production (U.K.) Limited（社長：中田 賢明、以下、「JXNEPUK」）は、英領北海の9/11a 鉱区（シェトランド諸島東方沖 約150km）に位置するマリナー油田の開発移行を決定し、同油田の開発移行に係る英国政府の承認を取得いたしましたので、お知らせいたします。

マリナー油田は、英領北海の既発見未開発油田の中でも最大規模とされる油田です。可採埋蔵量は2.5億バレル以上、初期4年間の平均生産量は日量約55,000バレル、生産期間は2017年から約30年間と見込んでいます。

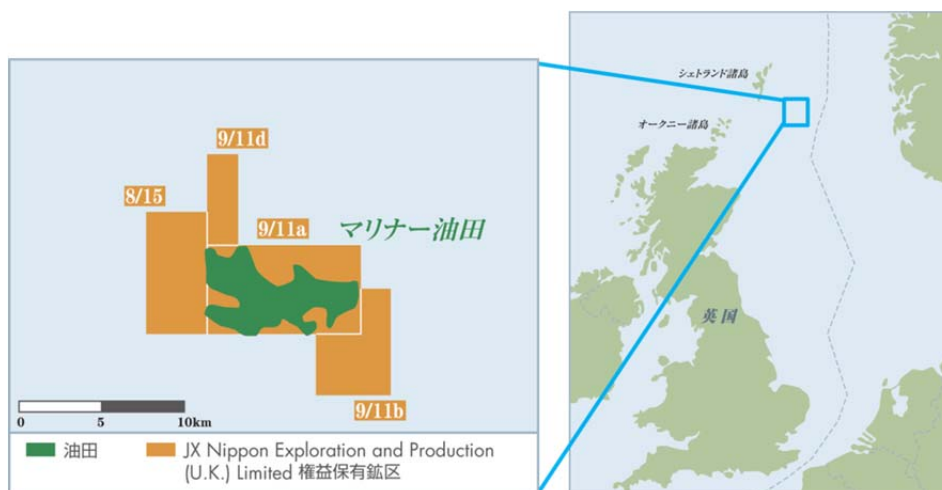
マリナー油田の開発計画では、まず2017年の商業生産開始に向け、プラットフォームや浮体式貯蔵設備等の生産関連設備の建設を進めます。また、生産開始後も生産量の最適化のため、継続的に生産井を掘削することを計画しています。

こうした生産開始後の開発投資を含め、マリナー油田開発の総投資額は70億ドル以上と見込まれています。

当社は、マリナー油田を英領北海での主要油田の一つとして位置づけており、同油田が、当社グループの長期的な経営目標である「2020年の生産量：日量20万バレル」の達成に寄与することを期待しています。今後、2017年の生産開始に向けて着実に開発作業を進めてまいります。

1. マリナー油田の概要

- (1) 鉱区：9/11a
- (2) 権益比率：Statoil 65.11%（オペレーター）
JXNEPUK 28.89%（2012年12月、ENI社より権益を買収し参画）
Cairn Energy 6.00%
- (3) 生産開始：2017年（予定）
- (4) 生産量：日量55,000バレル（2017年～2020年の平均生産量（想定））



2. JX Nippon Exploration and Production (U.K.) Limited の概要

- (1) 社長：中田 賢明
- (2) 株主：JX日鉱日石開発株式会社 100%
- (3) 資本金：5,751万ポンド
- (4) 設立：1996年12月2日

以上